

●大徳連区の情報●

⑥連区の人口構成 R5.4.1

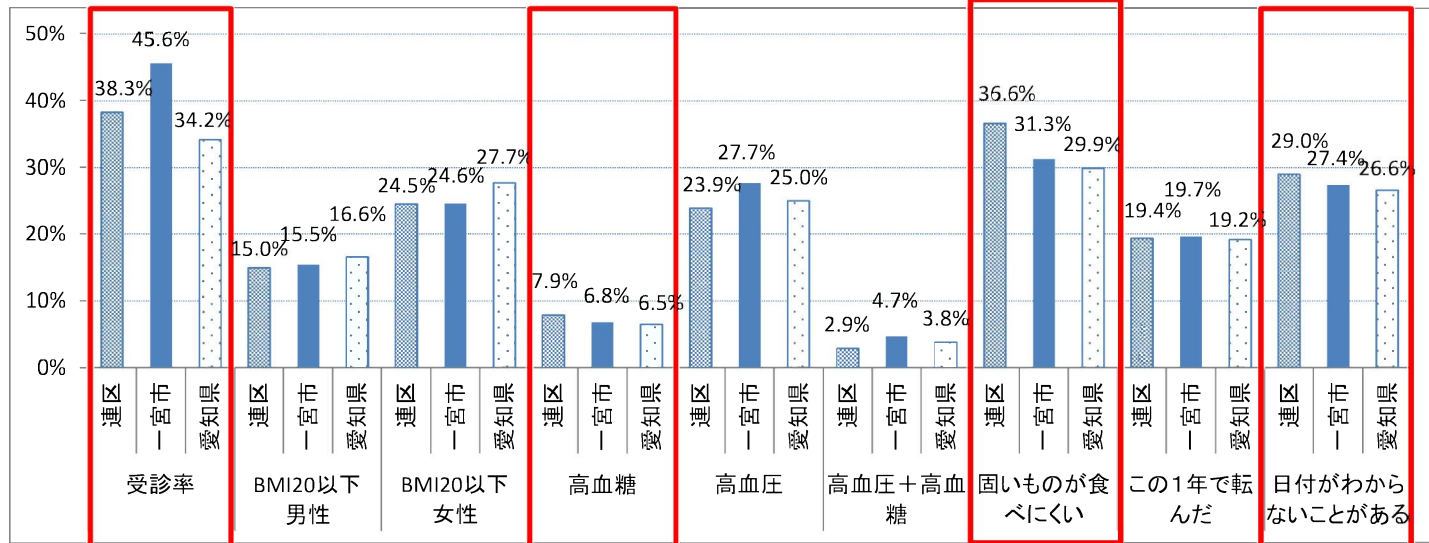
総人口： 10,214 人（男性 5,036人、女性 5,178人）

世帯数： 4,519

高齢化率： 28.3 %（市内高齢化率が高い順で23連区中11番目）

⑦一宮市後期高齢者医療制度 健康診査（令和4年度）

被保険者人数 市 59,387 人 連区 1,962 人



「BMI20以下」、「固いものが食べにくい」、「この1年で転んだ」、「日付がわからないことがある」の4点はフレイル（虚弱）に関する質問項目になります。資料：KDBシステム

⑧地域活動（地域包括支援センター泰玄会や社会福祉協議会の活動より）

連区全体

- ・防災訓練を実施し、防災リーダー研修を開催し、多数の方が参加されている。
- ・教養講座開催し、70代の方が多数参加されている。
- ・支会活動として、ひとり暮らし高齢者の交流の場、訪問などをされている。
- ・民生児童委員、ケアマネジャーは、地域包括支援センターが主催した研修会「消費者被害の対応を学ぶ」へ参加されている。
- ・認知症を抱える方への関心が高く、支会・地域包括支援センター合同開催「認知症ひとり歩き声掛け訓練（びさい声かけ隊）」へ多数の方が参加された。

それぞれ地域での活動

- ・小学生親子、高齢者が参加されるサロンが西五城公民館で開催されている。
- ・喫茶店が「写経、写仏、茶話会」などを通じて、交流の場を提供されている。
- ・老人会は定例会を開催し、交流の機会を大切にされている。
- ・ひとり暮らしの高齢者が参加され、民生委員が中心となり運営するサロンが東五城公民館で開催されている。
- ・お寺で住職が「女性による茶話会」を開催している。
- ・お寺で俳句の会が開催され、交流の機会となっている。
- ・老人会が北今公民館を会場に活動されている。
- ・製薬会社専門職の協力を得て調理実習を行い、介護予防について学び合った。



⑨データから見る地域の特徴と健康の課題

《市全体のこと》

- 平均的に要介護2以上の期間は、男性で1.6年、女性で3.1年。この期間を短くすると、自分のことが自分でできる期間が長くなる。今後の、健康増進、介護予防の取り組みでこの年数を減らすことが望まれる。

《連区のこと》

- 健診受診率は市と比べると低い。後期高齢者の健診は、フレイル健診とも言われ、知らない間に進むカラダの変化のチェックができる。生活の中の工夫で、病気や介護を遠ざけることもできるから、1年に1回利用しよう。



かかりつけ医を作り、病気だけではなく、カラダの変化も相談しよう。今後の人生に楽しい時間が増えるかもしれません♪

- 健診結果から、「高血糖」が市よりも多い。「高血糖」になっても自覚症状はないから、病院で診てもらうことが必要。
- 質問票の結果から、「固いものが食べにくい」、「日付がわからないことがある」人の割合は、市よりも多い。フレイル予防の知識の普及と予防の取り組みを進める必要がある。

●地域活動について

お口の機能が気になる人や認知機能が気になるが多く、フレイルに注意したい人が多そうだが、地域の中で交流会が多いことは、フレイル予防によい活動になっている。生活習慣病重症化予防やお口の機能チェックには、健診を活用したり、医師など専門職とともに進めるとよい。



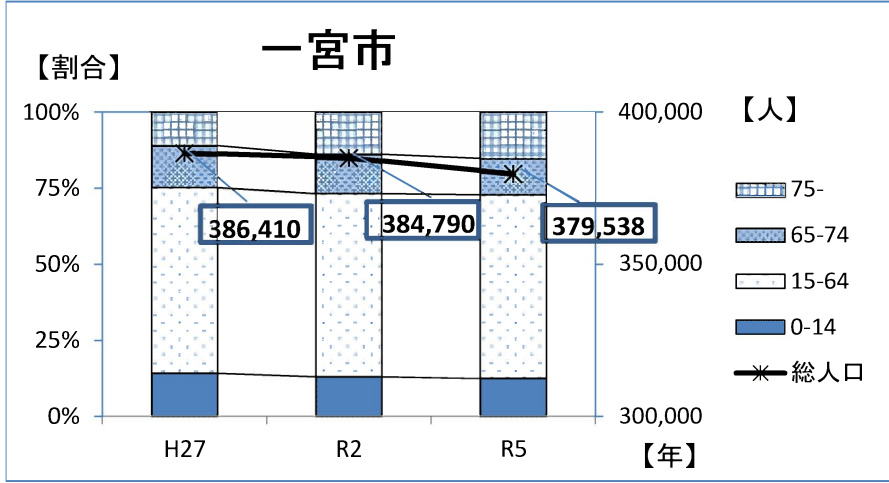
フレイル予防は、運動、食事、人との交流がキーポイント。

一宮市の情報

一宮市の情報

①人口推移(各年4月1日)

②男女別年齢階級別人口(令和5年4月1日)



資料:住民基本台帳

③人口構成(令和5年4月1日 住民基本台帳)

総人口: 379,538 人(男性 185,327人、女性 194,211人)

世帯数: 166,564

高齢化率: 27.2% (参考: R4国29.1%、R4愛知県25.6%)

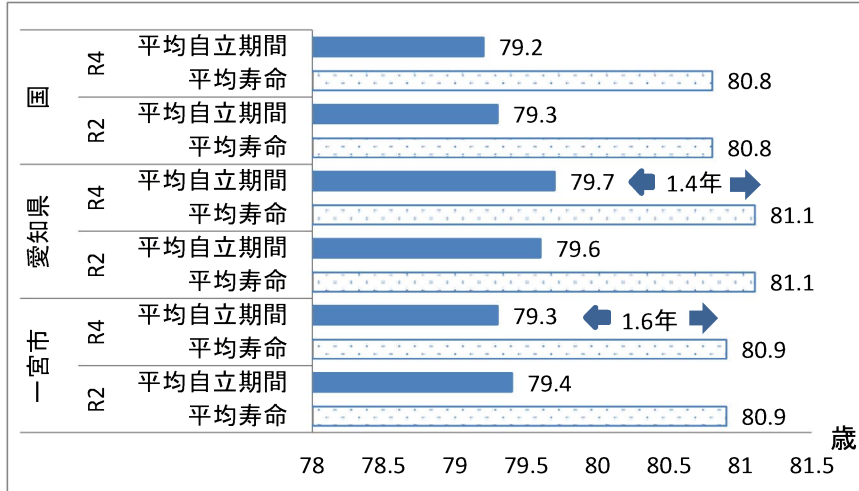
要介護認定率: 17.5% (令和5年9月末 第9期高齢者福祉計画)

③平均自立期間(市町村レベルの健康寿命の指標)

平均自立期間とは、日常生活動作が自立している期間の平均年数を示す。

要介護2以上を不健康状態と定義して、平均余命から不健康期間を除いたもので算出します。

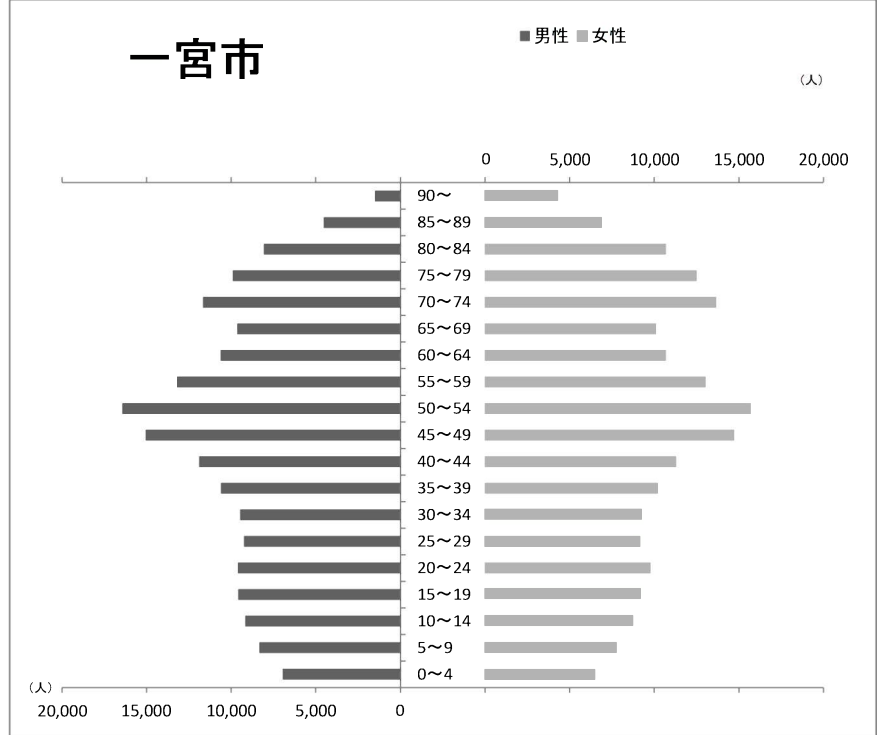
参考として、平均寿命を掲載しているが、単純に比較できるものではない。



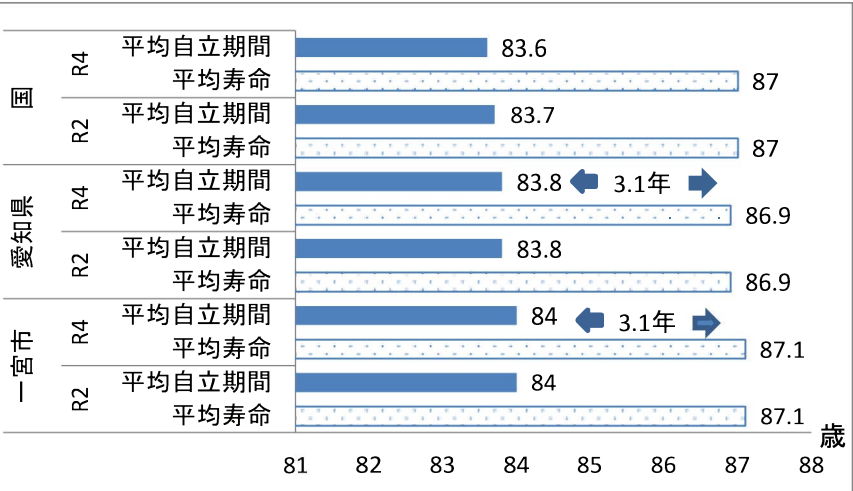
平均寿命は、男女とも、令和2、4年は同じ。愛知県よりも男性は0.2年短く、女性は、0.2年長い。

平均自立期間と平均寿命の差が、平均的な不健康期間となります。

一宮市の不健康期間が男性は約1.6年、女性は3.1年で、愛知県より不健康期間が男性は0.2年長く、女性は同等でした。

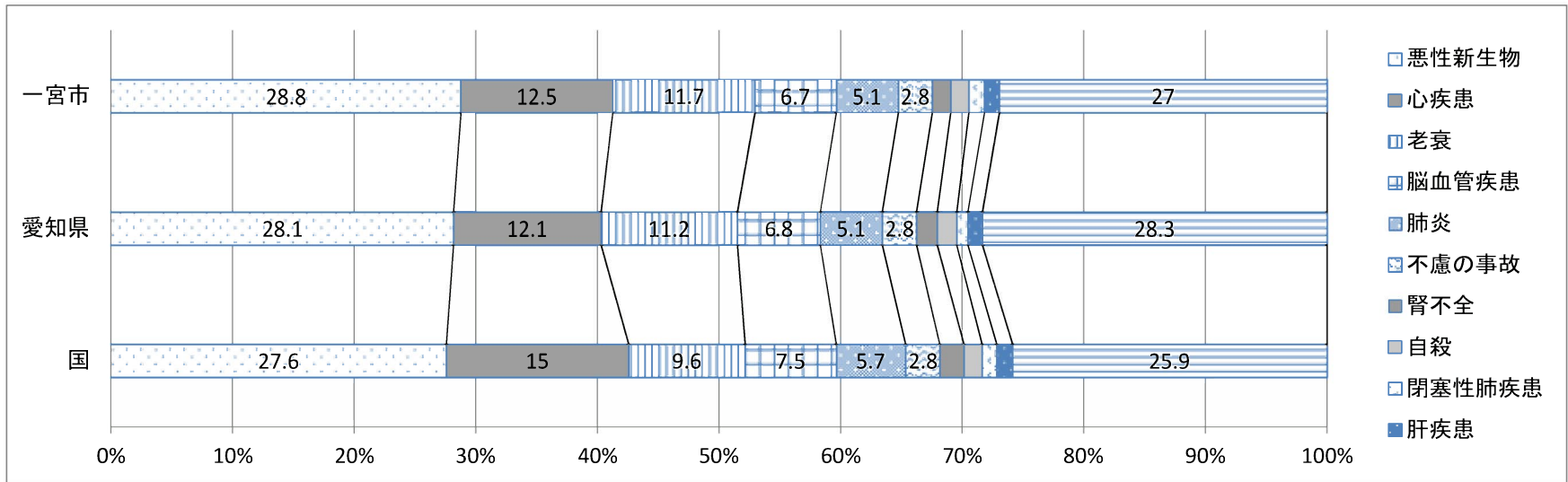


資料:住民基本台帳



資料:KDBシステム

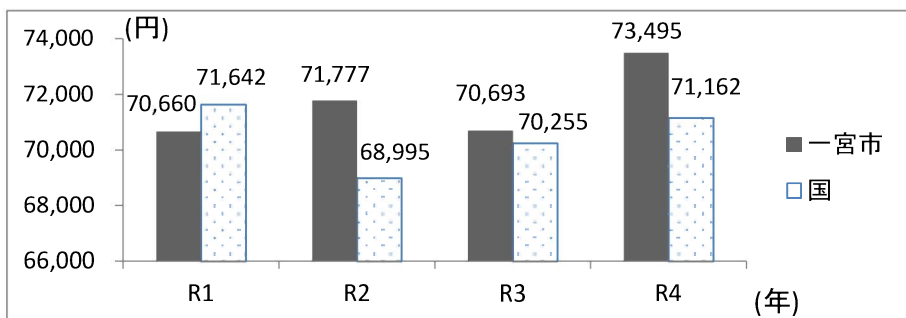
④主要死因別順位(令和2年度)



資料:健康日本21いちのみや計画

⑤後期高齢者医療保険制度 医療費データ

一人当たり医療費(一宮市)



死因の上位を悪性新生物、心疾患、脳血管疾患などの生活習慣病が占めているよ。
生活習慣病は、予防対策があるから、かかりつけ医や保健師に相談し、自分にあった対策を考えよう。
早めに対策することで医療費も安くなることもあるよ。



資料:KDBシステム